

## 環境報告書

令和5年8月報告

ふりがな	かぶしきがいしや だいわほーむこうぎょう			認定ランク	(二つ星) ☆☆
事業所名	株式会社大和ホーム工業				
概要	所在地	松本市双葉14番18号			
	代表者名	代表取締役 成田秀文			
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	主な事業内容： 空調設備工事・給排水衛生設備工事の施工管理及び設計・積算 従業員数：20名 設立：昭和39年10月 資本金：3,000万円			
	担当者	所属	営業部	氏名	松葉健児
	連絡先	電話	0263-25-7600	FAX	0263-27-1977

## ○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	当社は、自社の事業所並びに作業所においての節電・節水・化石燃料使用量の削減、あるいは廃棄物の削減などのエコロジカルな取り組みを行うことに留まらず、社会全般の「低炭素社会の構築」を理念に、総合環境技術企業として、地域環境の保全と持続的発展を旨に設計段階から施工に至るまで、エネルギー消費性能の向上を目指し、長年培ってきた省エネ、省CO <sub>2</sub> に関する技術を更に磨き、また、これを社会に積極的に発信しながら常に最新の技術を提供する。
環境に関する取組目標	すべての環境の中に社会が成り立ち、その社会の中に経済活動がある、その経済活動の一端に当社の企業活動がある、当社も地球環境・社会の一部であり単独で存在しているわけではなく、社会の持続可能性のためにも企業が持続的に成長原資を生み出す力の向上を目指す。  社会のサステナビリティと会社のサステナビリティ、社員の生活環境は同期である、社会における自分の（自社の）ポジショニングを明確に理解して行動を起こす。

具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇クールビズ・ウォームビズの導入 制服に冬服・夏服を採用 温湿度計を利用した温度管理の実施</li> <li>◇事業所における省エネ化への配慮 常夜灯に LED 照明を使用</li> <li>◇エコ通勤の啓発活動 ノーマイカー通勤 ウィークへの参加及び実施 徒歩通勤、自転車通勤、公共交通機関利用の推奨</li> <li>◇買い物袋持参について、従業員へ啓発活動 事業所における買い出し時のエコバッグ利用及び呼びかけ</li> <li>◇「残さずたべよう！」推進店・事業所の登録</li> <li>◇両面印刷や裏紙の利用の実施</li> <li>◇ごみの分別を従業員全員にわかりやすく表示し、分別の実施</li> <li>◇グリーン購入製品の使用</li> <li>◇一般廃棄物・産業廃棄物の適正な処理</li> <li>◇花いっぱい運動への参加</li> <li>◇事業所周辺のごみ拾い・清掃の実施</li> <li>◇河川清掃活動への参加</li> <li>◇事業の取引先へ簡易包装の呼びかけ、依頼の実施</li> <li>◇得意先に対し効率化機器並びに省エネ、省 CO<sub>2</sub> 機器導入の設計提案</li> <li>◇ごみ減量実施計画の策定・実施</li> </ul>
----------	--

実施結果（成果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気使用量及び水道使用量の削減を実現</li> <li>・徒歩通勤、自転車通勤者の増加</li> <li>・緑化活動への意識の向上</li> <li>・可燃ごみの削減を実現</li> </ul>
課題・問題点と その改善に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネは設備機器の入替え、運用対策等で一時的には好転するが、それ以降前年と比較して好転させることは難しい。出来得る範囲で設備投資をしつつ、従業員の意識をさらに向上させる。</li> <li>・効率化、デジタル化を実現する過程において、旧来の作業工程からの脱却、新しいシステムへの切替えに抵抗を感じる従業員を含む社員教育が課題。根気よく続け、良い雰囲気を形成する。</li> <li>・新規入職者の確保ができない。</li> </ul>
その他、 アピールポイント等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県 SDGs 推進企業登録</li> </ul>